

大阪市立大学学術情報総合 センターにおける 図書市民利用制度について

事例報告

図書市民利用制度とは

1. 制度の開始

平成8年10月 学情センター開設時より

市民に開かれた図書館

2. 利用対象者

20歳以上(他大学学生及び
大学受験生を除く)

大阪市内に在住又は在勤の方

- * 他大学教職員
- * 通信教育学生
- * 専門学校生
- * 当大学の卒業生

3. 有効期限

カードの発行日より2年間

4. 登録料

2,000円

* 予算措置、登録料の運用

* 2年間 2,000円の是非

5. 利用について

貸出 5冊 2週間

(学部学生 7冊 2週間)

* 医学分館(あべのキャンパス)の利用

医学分館

看護短期大学部図書室

当制度の要項、関係する規程

学術情報総合センター図書利用規程

学術情報総合センター図書市民利用

制度実施要項

* 学外者と位置付け

閲覧個室等の利用

他大学等資料の取り寄せ

Internetの利用

電子ジャーナル・情報検索用データベース

複写

広報活動

制度発足時

市民に開かれた図書館
各種メディア

現在の広報活動

市政たより

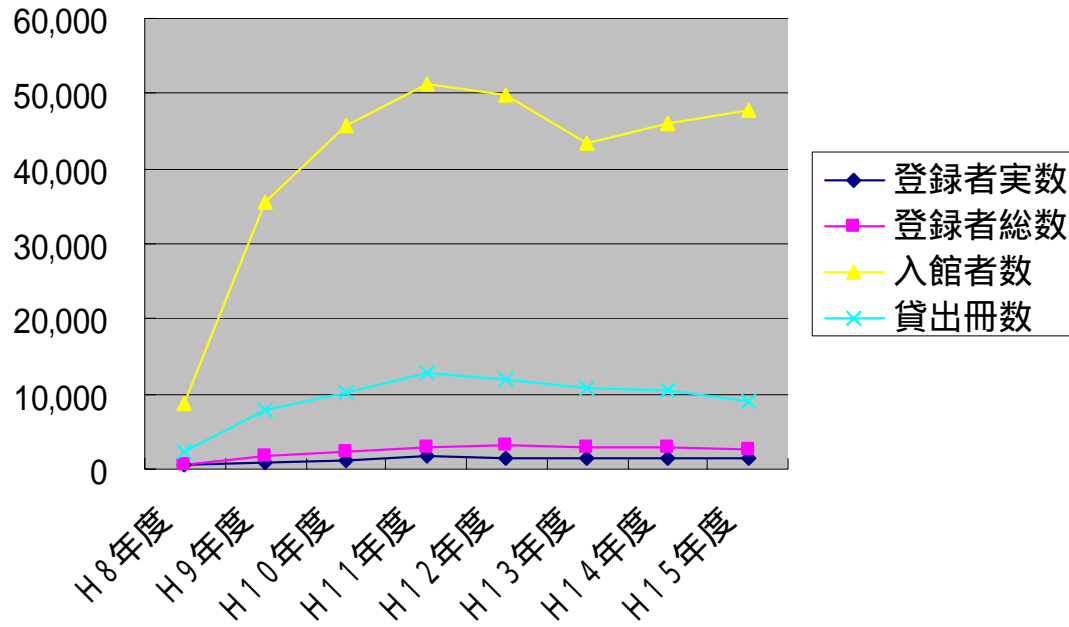
CTV

パンフレット配布

(区役所、図書館、社会教育機関)

当制度の利用状況

	H 8 年度	H 9 年度	H 1 0 年度	H 1 1 年度	H 1 2 年度	H 1 3 年度	H 1 4 年度	H 1 5 年度
登録者実数	657	998	1,274	1,611	1,460	1,425	1,380	1,348
登録者総数	657	1,655	2,272	2,885	3,071	2,885	2,805	2,728
入館者数	8,629	35,512	45,838	51,197	49,734	43,468	46,150	47,645
貸出冊数	2,223	7,749	10,183	12,871	11,942	10,795	10,467	9,130



利用者層

大阪市立大学の立地

大阪市内唯一の総合大学

大阪市の最南端に位置し、川向こうは堺市

利用者の居住区

大阪市南部(天王寺以南)

* 堺市

年齢層

20歳代～80歳代

職業

多種

「図書市民利用制度」について のアンケート調査

市民サービスに対する大阪市事業評価調書
作成のために実施した

調査の方法

回収枚数

アンケート結果

提供しているサービスに対する 利用者の意見・希望

日祝日の開館、土曜日の時間延長

月1回の休館日を少なく

大学図書館間相互利用制度の利用

Internetの利用

閲覧個室等の利用

公共図書館にあるような小説類も置いて欲しい

2年間 2,000円の登録料は高い

課題及び今後の展開、計画等

オープン・ライブラリー・ネットワーク構想